

あらかわ産業ナビ

「あらかわ産業ナビ」は荒川区産業経済部が年間6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)発行する産業情報紙です。区内事業者や団体等を対象に7,000部を配布しています。



モノづくりブランド「ara!kawa」

あらかわの「素材」と「技」の底力 地域の力を集めブランド戦略へ

モノづくりの街の「独創性」と「デザイン力」に光をあてる

荒川区は、明治以降、様々な町工場が集積し発展してきた「モノづくり」の街です。令和となった今も、数多くのモノづくり企業が魅力的な光を放ち、独自の「素材」や受け継いできた「技術」により製品を生み出し続けています。モノづくりブランド「ara!kawa」は、こうした製品の販売戦略に強力なアドバンテージとなるよう立ち上げました。新しさや独創性を示す「あら、かわってる。」と、共感や好意を引き出す優れたデザイン性の「あら、かわいい。」という2つのコンセプトに沿って製品を評価。上質な製品ラインアップを区が協力企業とともに地域ブランドとして力強く全国にアピールします。今後、魅力ある認定商品を増やしブランド力を高め、来年には認定商品を販売するオンラインストアを開設する予定です。ご期待ください。

あら、かわってる。

ara! kawa

あら、かわいい。

ara!kawa 令和4年度認定商品募集中!

締切 **8月26日(金)まで** 対象者 区内の中小企業者、または区内中小企業者が過半数を占める企業グループ

《応募対象商品》

- 1 区内事業者が自ら企画・販売しているもの
- 2 6月1日時点で購入可能であり、今後も販売を予定しているもの
- 3 大きさは、縦60cm×横60cm×高さ80cm以内に収まるもの
※上記のすべてに当てはまる商品

《認定基準》

認定商品は製品としての新しさや独創性(あら、かわってる。)、共感や驚き、好意(あら、かわいい。))を感じる優れたデザイン性があること。また、高い品質と信頼性(安全性等)、消費者ニーズ、市場性等とともに事業者のモノづくりへの強い想いを基準として審査し決定します。

《応募方法》※お問い合わせは、右記【問合せ】の「荒川区ブランディング推進委員会事務局」へご連絡ください

応募用紙に必要事項を記入し、必要書類を添えてご応募ください。

▶詳細はモノづくりの街・荒川の地域情報サイト「荒川探訪」ホームページ内の募集要項をご覧ください。 <https://arakawa.news/arakawa/>



地域ブランドを確立し、更なる拡充へ

「ara!kawa」は令和元年11月にお披露目イベントを開催しブランドの立ち上げを発表。その後、区内企業3社とデザイナーがコラボしてコンセプト製品を開発し、その過程と成果を昨年3月の展覧会で展示しました。今年3月には初のブランド認定商品6点を決定し発表。「あら、」と気になって、「あら、」と手にとってしまう、キラリと光るモノたち。そんな魅力的な「あら、」の備わった、認定商品候補を新たに募集します。ぜひご応募ください。



お披露目イベント(ゆいの森あらかわ)



展覧会(松屋銀座「デザインギャラリー 1953」)

【問合せ】荒川区ブランディング推進委員会事務局
(荒川区産業経済部経営支援課内) [Tel] 03-3802-4808
【公式サイト】 <https://www.city.arakawa.tokyo.jp/branding>



令和3年度認定商品をご紹介します



「素材力」×「技術力」=金網 伝統の折り紙に新しい力を与える

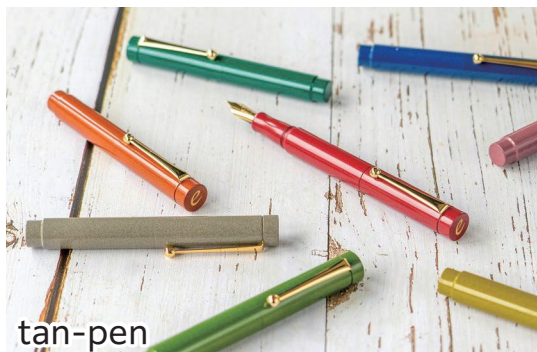
金属製の折り紙「おりあみ/ORIAMi®」は、布のようにしなやかで紙のように張りがある金網を使い、紙の折り紙と同様に折れます。金属の持つ剛性と極細線の特徴により、紙と比べてしっかりと形状を保ちます。金属でできた折り紙作品は、独自の質感を備え半永久的に鑑賞できます。



石川金網株式会社
石川幸男(いしかわ・ゆきお)
代表取締役社長



しっとり馴染む独自素材の カラーエポナイトで万年筆に新風



まるでクレヨンのように!日興エポナイトのオリジナルブランド「笑暮屋」の新商品「tan-pen」は、エポナイト製のペン軸でしっとり馴染む手触り。手への負担が少なく長時間の筆記も疲れにくい。ヨーロッパタイプの空カートリッジとシリンジスポイト付き。好きなインクを入れてお楽しみください。

株式会社日興エポナイト製造所
左:遠藤智久(えんどう・ともひさ)
代表取締役/右:遠藤昌吾(えんどう・しょうご)会長



革のような手触りの「素材」を活かし 伝統文様と仕上げで上質を実現

印傳のような紙の御朱印帳は、特殊印刷技術で紙を革製品のように仕上げた製法でできています。丁寧な手作業で作上げた高品質の仕上げに、縁起の良い意味合いを持つ吉祥文様をあしらった逸品です。御朱印めぐりをもっと楽しくする、旅に彩りを添える贈り物としてもお勧めします。

株式会社オフィスナー

左:高橋淳一(たかはし・じゅんいち)
代表取締役社長/右:高橋晶子(たかはし・あきこ)取締役



公 募

モノづくりの街 あらかわ 第6回「荒川区新製品・新技術大賞」募集開始



第4回荒川区新製品・新技術大賞 表彰式

表彰式の様子(令和元年)

区では、区内の中小企業者が開発した優れた新製品、新技術を表彰し、広く紹介することなどを通じて、新製品等の開発機運の醸成と、「モノづくりの街あらかわ」の振興を図っています。平成24年度に創設し、今回第6回を迎えました。「モノづくりの街あらかわ」を象徴する優れた新製品・新技術のご応募をお待ちしています。

応募資格	区内中小企業者、または区内中小企業者が過半数を占める中小企業者グループ(※大企業からの出資が過半数を占める企業等は除く)
対象製品	応募企業が自ら開発・実用化し、販売または市場発表後3年以内[原則]の新製品・新技術(令和元年7月以降)
応募期間	8月1日(月)~9月30日(金)
表彰・広報支援等	受賞者には、賞状と副賞(賞金)を贈呈するほか、関係機関と連携しながら販路拡大をサポートします。 <副賞>荒川区長賞(最優秀賞)・・・賞金100万円(1件) 優秀賞・・・賞金30万円(3件) 入賞・・・賞金5万円(3件)
審査方法	新規性・独創性、経済性・将来性、完成度(安全性・環境配慮等)などを一次審査(書類)、二次審査(プレゼンテーション)をとおりて評価
応募方法	応募用紙に記入のうえ、直近の事業年度分の法人都民税等の領収書を添えて担当まで送付 ※用紙は、荒川区ホームページからダウンロードできます https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/shinseihin6.html
申込み・問合せ	経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808



公 募

「東京TASKものづくりアワード2022」 新しい発想の生活雑貨・日用品を募集



東京TASKものづくりアワードは、荒川、台東、足立、葛飾の4区が合同で開催する、日用品や生活雑貨分野における新製品コンテストです。暮らしを豊かに、より便利にする新しい製品を広く募集しています。入賞者には各種特典もあります。皆様奮ってご応募ください。



「東京TASKものづくりアワード2021」表彰式の様子

応募資格	応募製品を製作する加盟4区内の事業者(企業もしくは個人) ※所在地が、荒川、台東、足立、葛飾の4区の地域内にあること
対象製品	新たに開発した生活提案製品 ※令和3年11月1日(水)から令和4年10月31日(月)の期間に開発したもの ※大きさは、概ね縦60cm×横60cm×高さ80cm以内に収まるもの
応募締切	10月31日(月)
各賞	大賞1点(賞金10万円)、優秀賞3点程度(同5万円)、奨励賞6点程度(同3万円)、特別賞数点 ※入賞製品(特別賞を除く)は、東京インターナショナル・ギフト・ショーへの出展をはじめ、各種販促活動の支援を無料で受けることができます
審査方法	学識経験者、バイヤー、デザイナーなどで構成する専門審査会が、性能、デザイン、市場性、独自性などの観点から総合的に審査し、各賞を選定します
問合せ	経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808 [Fax] 03-3803-2333 [e-mail] keieishien@city.arakawa.tokyo.jp ※詳細は下記の東京 TASK ホームページをご覧ください https://task-project.net



【東京 TASK ものづくりアワードとは】

一般消費者に向けた新製品開発への挑戦を支援する表彰制度です。モノづくりの事業者等が、一般消費者に向けた新たな製品づくりの挑戦を進め、町工場の活性化を後押しすることを目的としています。昨年度(令和3年度)は、紙器製造の有限会社高田紙器製作所(葛飾区)が製作した、折り畳んでしまえる紙製マネキンの「トルソブック」が大賞を受賞しました。

参加者募集

「産学公金連携型マネジメントスクール」& 「オープンセミナー」参加者募集



小野浩幸 講師

山形大学との連携事業として、区内中小企業の経営層を対象とした「マネジメントスクール」を開催します。受講者は、専門家のアドバイスを得ながら、自社のビジネス戦略の構想・立案に取り組みます。開講に先立って、講義内容のエッセンスが学べるオープンセミナーも開催しますので、ぜひご応募ください。

講 師	小野浩幸氏(山形大学大学院教授/ものづくり技術経営学 専攻長)ほか
オープンセミナー	8月25日(木)14:00~ 会場参加とオンライン参加を併用したハイブリッド型セミナーです(予定) ※新型コロナウイルス感染動向に応じて、対面・オンラインを調整して実施 <ゲストスピーカー> 森 俊彦氏(一般社団法人日本金融人材育成協会 会長) 山形県内企業のスクール受講経営者 等
マネジメントスクール	期間:10月~12月 回数:5~6回(1回あたり3時間) 内容:講義、演習(経営デザインシート等を活用したグループワークなど)
申込み・問合せ	経営支援課産業活性化係 [Tel] 03-3802-4807 [e-mail] sogyoitshien@city.arakawa.tokyo.jp ※詳細は下記の荒川区ホームページをご覧ください https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/jigyousha/jigyounuei/manegimentopen.html



参加者募集

今年もやります!! 「令和4年度 事業者向け ICT活用セミナー」

SNSやWeb・動画広告の活用で販路開拓や売上向上に一役買います!

全6回でWebマーケティングの概要から、ICTを活用した販路開拓や売上向上を学ぶセミナーです。昨年度までのWeb改善セミナーから一歩踏み込んで、SNSマーケティングやWeb広告・動画マーケティングの概況、導入及び活用法を中心に、基礎から実践まで幅広く学習できる内容となっています。中小企業・小規模事業者の皆様の疑問・課題を解消し、今後どのように活動していくべきかを明確化します。

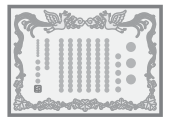
【セミナーの内容と日程】

SNS活用法	基礎編:9/6(火) 応用編:9/20(火)
Web広告活用法	基礎編:10/4(火) 応用編:10/18(火)
動画活用法	自社作成編(ショート動画):11/1(火) 委託作成編:11/15(火)

時 間	各回 13:30~15:00
場 所	区役所本庁舎6階 産業経済部会議室
対 象	区内企業の事業主または従業員でICTを活用した経営革新を目指す方
定 員	20人(申し込み順)
申込み・問合せ	経営支援課産業活性化係 [Tel] 03-3802-4807 [e-mail] sogyoitshien@city.arakawa.tokyo.jp

募 集

「事業所の功労者」をご推薦ください



区では、区内の中小企業や商工団体等の従業員として永年にわたり勤務し、会社や事業の発展に貢献した方を称える「事業所功労者表彰」を実施します。令和4年度の候補者をご推薦ください。

対 象	区内事業所に10年、20年、30年、40年、50年以上勤務し、現在もお勤めの方(経営に携わっている役員及び1週間の勤務時間が約30時間未満のパートタイマー、嘱託員は除く)
推薦方法	事業主や商工団体等の代表者が、所定の推薦書及び推薦名簿を記載し、郵送で8月1日(月)から8月19日(金)までにご提出ください ※推薦書及び推薦名簿の様式は、ホームページからダウンロードできます
表 彰 式	10月25日(火)午前11時~12時 ムーブ町屋ムーブホール ※推薦書をもとに功労事業所(30年、40年、50年功労者がお勤めの事業所)の表彰も行います。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催中止とします
申込み・問合せ	就労支援課 [Tel] 03-3800-8710 [Fax] 03-3819-7766 〒116-0002 荒川区荒川7-50-9 センターまちや3階 ※詳細は下記の荒川区ホームページをご覧ください https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a023/seikatsu/shuushoku/kourousya04.html



参加者募集

令和4年度第1回 日暮里経営セミナー 「ワークショップで学ぶSDGs(仮)」(予告)

SDGsは、2015年の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でより良い社会の実現を目指す国際目標であり、社会を構成する企業においても、SDGsについて理解を深め具体的に取り組むことが課題となっています。

本セミナーでは、参加者によるワークショップを通して、今後の経営にSDGsがどのように関係してくるのか、なぜ必要なのかなど、SDGs経営について体験的に学びます。



日暮 聡 講師

日時	9月15日(木)14時~16時30分
会場	ふらっとにつぼり 3F多目的スペース ※新型コロナウイルスの感染拡大の状況等に応じて、オンラインでの実施になる可能性があります
講師	日暮 聡氏(中小企業診断士)
内容	ワークショップ「2030 SDGs」 ※SDGsの17目標の達成に向け、2030年までの道のりをシミュレーションするグループワークを行い、意見交換や振り返りを通じて、体験的にSDGs経営を学びます
定員	20人程度(申し込み順)
問合せ	経営支援課産業活性化係 [Tel] 03-3802-4807 [e-mail] sogyoitshien@city.arakawa.tokyo.jp ※申込み方法は後日、荒川区ホームページに掲載します

融資制度

経済急変対応融資 (原油価格・物価高騰等対応)を新設しました

原材料や燃料費等の高騰により仕入費用・燃料費等の資金確保に苦慮している中小企業者の方々に、低利で有利な経済急変対応融資(原油価格・物価高騰等対応)をあっ旋しています。融資が実行された場合は、利子の一部や信用保証料の全額を補助いたします。



利用できる方	令和3年1月から申込月の前月までの任意の月の仕入高が、前年同月より5%以上増加している区内中小企業者
斡旋限度額	1,000万円
本人負担金利	0.3%(区負担分1.6%)
返済期間	8年以内(据置1年含む)
資金用途	運転資金
あっ旋期間	令和5年3月31日(金)まで
利用制限	ありません 但し、前回利用の経済急変対応融資の融資実行日から、4ヵ月以上経過後、再申し込み可能となります
問合せ	経営支援課融資係 [Tel] 03-3802-4684 ※詳細は下記の荒川区ホームページをご覧ください https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/yushi.html



法制度

「パワーハラスメント防止措置」が 中小企業にも義務化されています!



■事業主が実施すべきこと

事業主が講じなければならない具体的な措置内容は以下のとおりです。顧客等による不当・悪質なクレーム(カスタマーハラスメント)から従業員を守ることも必要です。

方針等の明確化と周知・啓発	①パワハラの内容とこれを行ってはならない旨の方針の明確化。また従業員への周知・啓発 ②パワハラを行った者に厳正に対処する旨の方針や対処内容を就業規則等に規定し、従業員への周知・啓発
必要な体制の整備	③相談窓口を定めて従業員に周知 ④相談担当者が、相談内容や状況に応じて適切に対応できるようにする
適切な対応	⑤事実関係の迅速かつ正確な確認 ⑥被害者に対する配慮措置を速やかかつ適正に行う ⑦事実関係の確認後、行為者に対する措置を適正に行う ⑧再発防止措置を行う
その他	⑨相談者等のプライバシーを保護するための必要な措置を行う ⑩相談したこと等を理由として、解雇その他不利益な取り扱いをされない旨を定め、従業員への周知・啓発

※ハラスメントは単独ではなく複合的に生じることが多いことを想定し、「セクハラ」などにも対応できる一元的な相談体制を整備することが望ましいです。

■社内体制の整備のための資料

①事業主・労働者向けパンフレットや社会研修用資料

職場におけるハラスメント防止のために



https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/seisaku06/index.html



②ポータルサイト「あかるい職場応援団」

あかるい職場応援団



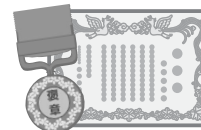
<https://www.no-harassment.mhlw.go.jp>

※二次元コードを読み取る際は使用しないほうを隠してください



表敬訪問

令和4年春の黄綬褒章を受章した 荒川マイスターが区長へ表敬訪問



令和4年春の黄綬褒章を受章した「鋳物工」である近藤幸男さんが、6月1日に西川区長を表敬訪問しました。近藤さんは、経済産業大臣の指定する「伝統的工芸品」である「東京アンチモニー工芸品」等の貴金属製品を、「戻し吹き」と呼ばれる技法によって鋳造する職人です。70年以上にわたり第一線で活躍し、日本の伝統技術や工業の進展に貢献されました。



表敬訪問の様子

荒川区中小企業景況調査 令和4年度第1四半期(令和4年4~6月)

*区が区内中小企業200事業所を対象に実施した調査結果です。
*景況調査と併せて新型コロナウイルスの影響についても調査しました。
*調査時点は令和4年6月中旬。回収率は171事業所、回収率は85.5%でした。

- 【業況判断DI】** ▲47.4(前期は▲55.6)と改善しました。次期は▲48.0とほぼ横ばいと予想されています。
- 【売上状況】** 前期に比べ「減少した」が44.4%、「あまり変わらない」が43.3%、「増加した」が12.3%となりました。
- 【新型コロナウイルス感染症の経営や事業活動への影響について】** 「大いにマイナスの影響があった」が26.3%、「マイナスの影響があった」が42.1%で合わせて68.4%がダメージを被っています。「変わらない」が25.7%、「プラスの影響があった」が5.3%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%、「無効回答」は0.6%となりました。
- 【原材料価格・原油価格高騰による影響があった企業において、その内容について(複数選択可)】** 回答の多かった上位5つは、「仕入価格の上昇」が33.7%、「売上高・販売実績の減少」が17.6%、「運搬等のコスト増加」が15.0%、「コスト増加分の価格転嫁が困難」が15.0%、「取引先・親会社からの受注減少」が8.6%となりました。

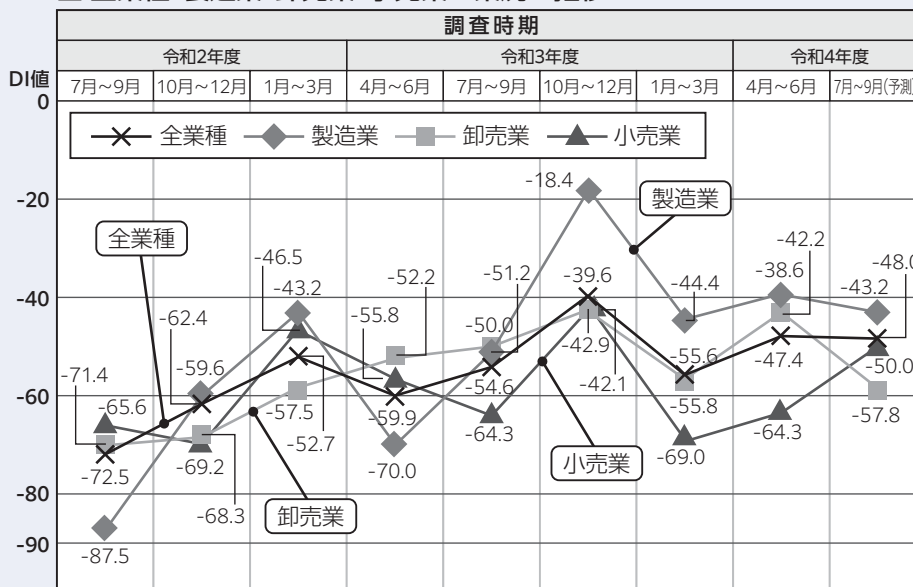
荒川区ホームページから景況報告の詳細・バックナンバーをご覧ください

荒川区景況速報



<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a020/sangyou/sangyoushinkou/20200120.html>

■全業種・製造業・卸売業・小売業の業況の推移



【問合せ】産業振興課管理係 [Tel] 03-3802-3359

第9回

あらかわ手づくり市を ふらっとにっぽりで開催!



ベビーロック・スタジオ日暮里 ワークショップ



マスクケースやアクセサリ、バックを作成するワークショップを「あらかわ手づくり市」で開催。大変好評で多くの方が参加していました。

マスクケース

大階段アート「ようこそ!ものづくりの世界へ!」



ふらっとにっぽりの大階段に、ミシンや東京日暮里織維卸協同組合のオリジナルキャラクター・にっぽりんを描き、ものづくりの世界を表現した「大階段アート」を装飾しています。10月2日(日)まで展示する予定。記念撮影もできますのでぜひお立ち寄りください。

6月3日(金)・4日(土)に第9回「あらかわ手づくり市」が日暮里繊維街の「夏の大売り出し」に合わせて開催されました。3年ぶりの開催となる今回はふらっとにっぽりを会場とし、開始前から列ができるほどの人気。洋服やバッグをはじめ、アクセサリや帽子など世界にひとつだけの手づくり作品が並び、子どもから年配の方まで多くの来場者でにぎわいました。

出展者に話を聞くと「実施されることを知りすぐに申し込みました。遠くの大きい会場ではなく区内で開催してくれるのが本当に嬉しいです」と話してくれました。ある親子は「既製品とは違う作家の思いがこもったオンリーワン製品に出会えるのが魅力で、毎回楽しみに来ています。今回はバッグと帽子をそれぞれ買いました」と嬉しそうに商品を見せてくれました。(タイトル横の写真)

ふらっとにっぽりでは、6月1日(水)から始まった大階段アートを公開中。2階のベビーロック・スタジオ日暮里でも、ワークショップが「あらかわ手づくり市」と同時開催されました。来場者は総勢で約2,400人。多くの笑顔があふれた2日間となりました。

リアル謎解きゲーム in あらかわ遊園

あらかわ遊園に囁かれる黒い噂

〈七不思議〉の真相を究明せよ

おっちょこちょいな記者と協力して「七不思議」の噂に白黒つけよう!

【遊び方】

- ① あらかわ遊園内「もぐもぐハウス」1階の売店で謎解きキットをゲットしよう!
- ② ストーリーを読んで謎解きをスタートしよう!
- ③ 園内を周遊して謎を解こう!
- ④ 最後の答えを導き出したらミッションクリア! 物語の結末を知ろう!

【日程】 8月1日(月)~8月31日(水)

【会場】 あらかわ遊園内(荒川区西尾久6-35-11)

【費用】 500円(税込) ※別途入園料がかかります

【賞品】

A賞 荒川区区内共通お買い物券(3万円分)・・・5名様
 B賞 荒川区区内共通お買い物券(1万円分)・・・20名様
 C賞 あらかわ遊園グッズ詰合せ……………50名様



※使用しないほうを隠して読み取ってください

※キットの販売場所、その他イベントの詳細についてはNAZO x NAZO劇団ホームページをご覧ください
 ※あらかわ遊園の入園は事前予約が必要です。混雑状況によっては予約なしで入場できる場合があります。詳細はあらかわ遊園twitter(@arakawayuuen)をご確認ください

問合せ 観光振興課 [Tel] 03-3802-4689

おうちでモノづくりキット

区内の「モノづくり見学・体験スポット」が作成した、おうちでモノづくりが楽しめるキットを販売しています。楽しみながらご自宅でモノづくりを体験してみませんか。

販売期間
7月1日(金)~
11月30日(水)

- 《販売キット》価格は送料・消費税込みの金額です
- ① 汨橋大嶋屋「ミニ提灯名入れキット」……………¥3,000
 - ② 東京ニットファッションアカデミー「ミニマフラーキット」……………¥1,650
 - ③ 手描き友禅 笠原以津子「手描き友禅キット(ハンカチ)」……………¥2,500
 - ④ 株式会社ドニード「コインケース2個キット」……………¥2,000
 - ⑤ 靴屋shiro「手縫いで作る靴べらキット」……………¥3,300

◎ 詳細は下記の荒川区ホームページをご覧ください
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a022/kankoleisure/kankou/r4monodukurikit.html>

問合せ 観光振興課 [Tel] 03-3802-4689 [e-mail] kankou@city.arakawa.tokyo.jp

【発行】荒川区産業経済部
 〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
 [Tel] 03-3802-4672 [Fax] 03-3803-2333
 [e-mail] sangyo@city.arakawa.tokyo.jp

【荒川区ホームページ】
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>
 あらかわ産業ナビ
 で検索か二次元コード→



スマホやタブレットなどのカメラ機能やアプリを使って読み取ってください。

